

各 位

富山県産業技術研究開発センター 所長

令和 7 年度新技術創出普及事業 第 2 回モビリティ・新加工プロセス研究会
「新規格と事例で学ぶ 輪郭形状・表面粗さの接触式・非接触式測定と評価」
開催のご案内

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当センターの事業実施にあたり格別のご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、標記研究会を下記のとおり開催いたします。ご多用の折とは存じますが多数ご参加
くださいますよう、ご案内申しあげます。

記

- 1 日 時 令和 7 年 11 月 6 日(木) 13 時 15 分～16 時 30 分
- 2 会 場 富山県産業技術研究開発センター ものづくり研究開発センター
(富山県高岡市二上町 150)および Web(Zoom ミーティング)
- 3 内 容
 - (1) 講演「2D 解析に基づく触針式表面測定の最新動向と活用」
講師 アメテック株式会社 テーラーホブソン事業部
アプリケーション開発 マネージャー 西川洋太 氏
概要 ・表面粗さ評価における解析の流れを重視した 2D 解析手法
・新たに制定・改訂された 2D プロファイル評価の ISO 規格
・最新の触針式測定機の機能及び事例を交えた測定・評価の要点
 - (2) 講演「白色干渉計による非接触 3 次元表面性状解析 規格や事例・最新技術を交えて」
講師 アメテック株式会社 ザイゴ事業部
アプリケーション マネージャー 石井耕一 氏
概要 ・3 次元表面性状に関する規格と解析手法の紹介
・白色干渉計を用いた三次元表面性状の事例紹介
・難測定対象(超精密加工面・透明膜)への対応と注意点
 - (3) 当センター保有測定機の見学・実演及び個別相談 ※リアル会場のみ
- 4 定 員 リアル会場 20 名程度、Web 会場 80 名程度 ※先着順
- 5 受講料 無料
- 6 申 込 下記の「富山県電子申請サービス」の Web サイトより申込みください。

<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/F9N4OJxu>

※別紙の「参加申込書」にご記入いただき、連絡先へ FAX または
電子メールで送信することでも申込み頂けます。

- 7 申込締切 令和 7 年 11 月 4 日(火)

- 8 連絡先 〒933-0981 富山県高岡市二上町 150 番地

富山県産業技術研究開発センター ものづくり研究開発センター

TEL:0766-21-2121 FAX:0766-21-2402 kikakuk@itc.pref.toyama.jp 担当: 金森



参加申込書

FAX 送信先 0766-21-2402

富山県産業技術研究開発センター

令和7年度新技術創出普及事業 第2回モビリティ・新加工プロセス研究会
「新規格と事例で学ぶ 輪郭形状・表面粗さの接触式・非接触式測定と評価」

日時 令和7年11月6日(木) 13時15分～16時30分

会場 富山県産業技術研究開発センター ものづくり研究開発センター
(富山県高岡市二上町150)およびWeb(Zoom ミーティング)

送信先: FAX 0766-21-2402 担当: 金森

E-mail: kikakuk@itc.pref.toyama.jp

(企業・団体情報)

企業/団体名	住所
	TEL: FAX:
	連絡担当者氏名 E-MAIL:

●企業・団体情報を下記の目的で利用してよい場合、同意欄へチェックをお願いします。

①技術講習会・研究会・研修・研究成果発表会の案内

②メールマガジン（以下メルマガ）配信

☐ 企業・団体情報を上記で取り扱うことに同意します。

(参加者情報)

参加会場に チェック	所属・役職	氏 名	メールアドレス
☐ リアル会場 ☐ 見学・実演 ☐ Web 会場			☐ メルマガ配信に同意します。
☐ リアル会場 ☐ 見学・実演 ☐ Web 会場			☐ メルマガ配信に同意します。
右記確認事項への同意及び チェックをお願いします。		☐ 講演を録画・録音・撮影(画面キャプチャーを含む)、 保存及び再配布しないことに同意します。	

●参加会場につきまして、リアル会場かWeb会場のどちらかへチェックをお願いします。リアル会場で
測定機の見学・実演への参加を希望される場合、「見学・実演」欄へチェックをお願いします。

●本講演の録画・録音は禁止です。同意欄へチェックをお願いします

●参加者情報をメルマガ配信の目的で利用してよい場合、同意欄へチェックをお願いします。

(以前に登録された方につきましても、お手数ですがチェックをお願いします。)

<備考>

- 本申込書に記載された個人情報は、受講者の確認や、やむを得ない事情により、日時、会場の変更があった場合にその連絡を行うために利用します。
- 本申込書に記載された企業・団体名を名簿の形で講師に提供する予定です。